

# 松浦司教、喜びの着座式



第348号

2015年 7月

〒461-0004  
名古屋市東区葵2丁目6-35  
カトリック名古屋教区広報委員会  
「教区ニュース」編集部  
電話 (052) 935-2223  
FAX (052) 935-2254  
印刷所 株式会社 荒川印刷  
毎月第1日曜日発行

布池教会司教座聖堂 7月5日(日) 午後2時  
司教叙階記念 祝賀会  
司祭 金銀祝  
ミサ  
パーティー

日本カトリック 平和旬間  
8月6日~15日まで

教区ホームページ

福音のひびき

7月の説教者

5日	年間第14主日	早川 努 (高蔵寺教会)
12日	年間第15主日	竹谷 基 (多治見・瑞浪教会)
19日	年間第16主日	シンディ・カニウス・ケンタック (岐阜教会)
26日	年間第17主日	北向 修一 (春日井教会)

## 野村司教様、22年間ありがとうございました。

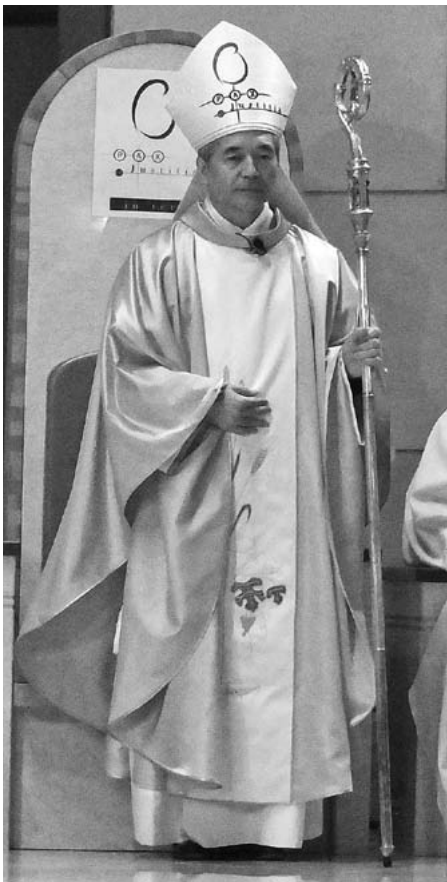
## 松浦司教様、ようこそ。

## 早く仲良くなれますように

名古屋教区に任命されたミカエル松浦悟郎司教の着座式が6月13日、司教座聖堂である布池教会で荘厳に執り行われた。

内陣には司教団の席と、ミサで奉仕の役割のある司祭、助祭、侍者の席が設けられており、会衆席の左ブロック前方に80席ほどの司祭席が準備されていた。

司式は野村純一司教で始まり松浦悟郎司教に引き継がれた。教皇大使のジョゼフ・チェノットウ大司教、東京教区の岡田武夫大司教、大阪教区の前田万葉



大塚喜直司教、広島教区教区管理者としての肥塚神父、高松教区の諏訪榮治郎司教、福岡教区の宮原良治司教、大分教区の浜口末男司教と平山高明名誉司教、那覇教区の押川壽夫司教が並び、87人の司祭、4人の助祭、12

の主任司祭・平田豊彦神父が式長を、高蔵寺教会・早川努神父がその補佐を務めて、1999年に大阪で司教叙階された松浦悟郎司教を新しい教区長として迎えた。入堂の混乱を避けるため、司教団を中心とした

司教事務局長の平田政信神父が朗読した。任命書には教皇の松浦司教への期待と信頼がよく表れており、「信徒の模範となる」ように、「司教と父親としての務めを果たす」ようにと諭した。「ア・ギフト」「ア・ギフト」と繰り返したという。

これは名古屋教区を構成する五つの県、愛知、岐阜、石川、福井、富山のローマ字表記の頭文字、A、G、I、F、Tを表している、すなわち大使の言葉遊びだったのだ。続いて松浦司教は、いくつかの聖句を用いて私たちに、信仰と宣教のあり方について、教会共同体のあり方と社会に関わる使命について説いた。

多様な国籍の信徒が共に祈願を祈った。最後に祈ったのは子供の代表だった。「司教様と早く仲良くなれますように」。堂内は優しい微笑みに満たされた。聖体拝領では松浦司教みずから聖体容器を持って地下ホールに降りていき、スクリーンを通して間接的にしか祭壇を見ることのできなかつた人々への配慮を示した。拝領祈願が終わると日本カトリック司教協議会会長・岡田武夫大司教が、名古屋教区民への祝い、野村司教への労いと感謝、松浦司教への期待と励ましを織り込んだ言葉で挨拶を述べた。青年信徒の手で野村司教、松浦司教に花束が贈られた。

大司教、長崎教区の高見三明大司教、そして北は札幌教区の勝谷太治司教、仙台教区・平賀徹夫司教名代としての小野寺神父、東京教区の幸田和生補佐司教、京都教区の

人の侍者が奉仕した。会衆のための席は大聖堂内に約600席、地下ホールに特設された200席は満席で、立ち見が大聖堂に約250人、さらに地下ホール入口の階段部分にも30

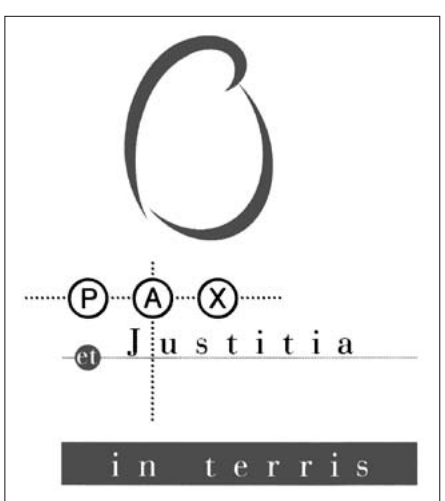
人程度の人が参列した。参列者は千人を超えた。聖体拝領時には、松浦、野村の両司教のほかに11人の司祭が奉仕したほどだった。

行列に一部の司祭が加わったのは、司教団はあらかじめ着席していた。「しあわせな人」が歌われる大聖堂に司教団・司祭団が入堂し、野村司教の司式でミサが始められた。

開祭のあいさつに続いて、駐日教皇大使ヨゼフ・チェノットウ大司教が日本語で挨拶した。野村司教の在任22年間の労苦をねぎらい、松浦司教を励まし、教区民に神の愛を示し、聖母の取り次ぎを願って挨拶は締めくくられた。

司教の福音朗読が終わると説教で松浦司教は、教皇大使とのユーモアに満ちた談話の一部を紹介し会衆の気持ちをほぐした。

松浦司教は「あなたにはパパ様からア・ギフト(a gift=贈り物)をいただいた」と言い、「ア・ギフト」「ア・ギフト」と繰り返したという。これは名古屋教区を構成する五つの県、愛知、岐阜、石川、福井、富山のローマ字表記の頭文字、A、G、I、F、Tを表している、すなわち大使の言葉遊びだったのだ。



司教紋章の説明

標語 "Pax et Justitia Christi in terris" (キリストの正義と平和がこの地上に)

このシンボルは十字架(点線)によって結ばれているアルファベットのPとJから成り、「握手」と「鳩」がイメージされている。

これは、キリストの正義(Justitia)に基づく平和(Pax)が全被造物(緑)を調和させ、神の国を完成に導くことを表す。

特に、人間の尊厳が踏みにじられているこの地上で(in terris)聖霊(鳩)の光を浴びて歩む希望をしめす。

司祭が奉仕したほどだった。司教のほかに11人の司祭が奉仕したほどだった。

大使は続いてフランスンスコ教皇による任命書をラテン語で読み上げた。さらにこれを日本語で、

司教の福音朗読が終わると説教で松浦司教は、教皇大使とのユーモアに満ちた談話の一部を紹介し会衆の気持ちをほぐした。



司教は神言修道会に委託され、新潟教区長であったヨハネス・ライネルス神父が名古屋教区長に就任した。ライネルス神父は26年、新潟教区長を

歴史は、1922年2月18日、東京教区の一部だった愛知・岐阜両県と、新潟使徒座知牧区の一部だった富山・石川・福井の3県を合わせた、名古屋使徒座知牧区の新設に始まる。司教は神言修道会に委託され、新潟教区長であったヨハネス・ライネルス神父が名古屋教区長に就任した。ライネルス神父は26年、新潟教区長を



### 松浦司教さま、お帰りなさい!

ペトロ松岡孫四郎初代  
名古屋教区司教さまの説  
教はいつも、ペトロは三  
度、イエスさまを知らな  
いと言った。その時に鶏  
が鳴いて、イエスさまの  
悲しい眼差しに射られ、  
激しく泣いた、というお  
話でした。それはさてお  
き、私も名古屋教区民  
が忘れてならないのは、  
現在の布池大聖堂は故松  
岡司教さまの並々ならぬ  
ご尽力によって献堂され  
た事です。

後を継がれたアロイジ  
オ相馬信夫司教さまは、  
正義と平和委員会などで  
のご活躍で、社会派司教  
と思われていますが、お  
傍近くで長く仕えられた  
野村司教さまは、「相馬  
司教さまは社会派ではあ  
りません。一人ひとりを  
とても大切になさった方  
です」と仰います。毎  
日早朝に聖務日禱で神さ  
まへの賛美を捧げること  
で、1日の半分以上の仕  
事を終えたような平安と  
喜びをもって、毎日のお  
仕事に励まれる方でし  
た。どんな人も受け容れ  
る大きな愛で、最後の責  
任はいつもご自分が取ら  
れ、様々な人と活動とを  
積極的に支援されました  
ので、それらが私たちの  
目には、露わな社会的活  
動と映ったのでしよう。

### 「樹の会」日力連に加盟



ご協力と祈りによって支  
えて欲しいと挨拶した。  
大橋嘉男協力司祭は、  
今年度は信徒発見150年にあ  
たり、今後カトリックは  
どうなるのか、江戸時代  
よりもこれからが大変  
なのではないか。「大樹」  
はイエス、「樹の会」の  
ような小さな会が活動す  
べきである。自分の小教  
区(家)を忘れず刺激し  
合いながらの助け合いが  
必要であると話された。

名古屋教区カトリック  
女性の会「樹の会」第8  
回総会が、5月16日(土)  
に開催され、深堀子会  
長は創立当初からの目標  
だった「日力連」に加盟  
し、全国の女性と情報交  
換の場を広げることが出  
来る報告をした。又、「樹  
の会」を教区内に浸透さ  
せ、会員の増員を図る為  
に、今後もキャラバン隊  
で小教区を訪問する。賛  
助会員や手作り品作製の  
算報告・会計監査、20

アウグスチノ野村純一  
司教さまは、初めて名古  
屋教区内から出た司教さ  
までした。信徒から直接  
に様々な問題が司教さま  
のもとに寄せられ、中に  
は、夫々の小教区司祭へ  
の苦情もかなりあるよう  
ですが、そんな時、野村  
司教さまは、「わたしは  
いつでも、司祭の側に立  
ちます。何故なら、司祭  
は、わたし以外に後ろ盾  
になる人はいないからで  
す」と明確に仰います。

後期高齢者となられて  
も野村司教さまは、北陸  
への堅信式なども、鞆ひ  
とつて片道3時間余りの  
道のりを自ら車を運転し  
て往復し、司教館では朝  
食はもとより、まかない  
のない日には昼も夜も自  
炊をし、自ら洗濯をされ  
る日々なのです。東区の  
民生委員の方が、司教館  
には独居老人がいるから  
と訪ねて来られるそうで  
す。

新しい名古屋教区長と  
なられたミカエル松浦悟  
郎司教さまは、名古屋生  
まれで、八事聖霊幼稚園  
ご卒園です。シス  
ター方からは今でも「ゴ  
ローちゃん、ゴローちゃ  
ん」と呼ばれます。松浦  
司教さまは、はたして貧  
乏名古屋教区で上手に  
やっていかれるでしょう  
か。いつに、大牧者スキ  
リストに従われる牧者松  
浦司教さまと、小牧者の  
神父様方の導きに、どこ  
までも付いてゆく羊であ  
る私たち信徒の、一致協  
力に掛かっているとしま  
す。

15年度の活動案・予算  
案ともに賛成多数で承認  
された。日力連に加盟し  
たこともあり、会則が一  
部改正された。  
講演会には60余名が参  
加し、浜口吉隆司祭が「愛  
と希望と人生の意味を活  
かす」V・フランクル  
の思想に基づいて「と  
題して講演された。

「樹の会」の使命を表  
す聖書の言葉として、「テ  
サロニケ3・12-13」を  
紹介。  
I. 「人間の尊厳性と  
人間の召命を生きる」創  
世記「神の似姿」である  
人間人格の尊厳から始ま  
り、神との対話に招かれ  
ている。共同生活は人格  
的交わりの最初の形態で  
あり、人間は宗教的な召  
命を含む自分の召命を成  
就する等私たちが神から  
呼ばれて生まれたことも  
召命である。

人生の苦悩を引き受ける  
覚悟が求められる。病氣  
になって初めて何が貴重  
なものであるかが体験出  
来るし、存在しているだ  
けで価値がある。人間は  
苦悩においても成長し成  
熟するものである。  
大病により、車椅子の  
生活を余儀なくされてい  
る浜口司祭だからこそ、  
苦悩の受け止め方をユー  
モアを交えながらお話し  
れ感動を与える講演で  
あった。



最後に「聖母の取り成  
しを求める祈り」を捧げ  
て講演会を終えた。  
(ミサと例会は、毎月第  
2火曜日10時より南山教  
会。入会希望の方は事務  
局までお電話を) ☎0  
5218321669  
5 深堀  
(文責 千村かつ子)

### 司教叙階・修道誓願・奉獻生活者の 金銀祝を迎えられた方々を「紹介します」

今年、金銀祝の記念ミ  
サと祝賀会は来る7月5  
日午後2時より布池教会  
司教座聖堂で行われま  
す。敬称略。  
(ドミニコ会)  
S r・齊藤千鶴子  
S r・能登原典子  
(聖マリア在俗会)  
大橋嘉男神父  
七種照夫神父  
銀祝  
(名古屋教区)  
椎尾匡文神父

今年3月14日、信徒使  
徒職協会の事務所に  
新旧役員・理事を対象に  
白川グループとして22年  
間もの間、実質的には  
御夫婦お二人でホームレ  
スへおにぎりやおかず、  
バナナ等を手作りで提供  
し続けた高木御夫妻のお  
話を聞く機会を「感謝の  
会」と銘じて開催しまし  
た。信徒使徒職協会は  
活動の一環として、「お  
米の一握り運動」のお米  
を、この白川グループへ  
提供してきました。しか

### ひとりの不幸な生い立ちの貧しい青年 との出会いの中に信仰を見つけた (ある御夫婦の22年間に渡る「おにぎり配り」)



し、お二人の高齢化と体  
力の衰えで残念ながら昨  
年12月にやむなく終了さ  
れました。今から35年前  
のマザーテレサの映画で  
感銘を受け、来名の折り  
直接握手が出来た事から  
信仰を生きる事の意味を  
考えた。同じころ、市内  
の雑踏の中にいながら誰  
にも声を掛けられなかつ  
た一人の外国人青年の行  
き倒れ記事を目にして、  
キリストの教えを実践す  
る人は誰もいないのか?  
と心が痛んだ。そして自  
分の信仰を顧みた。19  
92年ころ、「おにぎり  
配り」のキツカケとなる  
20代のホームレスの青年  
と知り合い、不幸な生い  
立ちの彼はホームレスの  
人達を助けてほしいとし  
きりに言っていた。彼自  
身、空腹に悩み、公園の  
水を飲んで何日も飢えを  
凌いでいた。初めて白川

公園でおにぎりを配った  
時、たくさんの方が小さ  
な小屋を建てて暮らして  
いるのに大変驚いた。こ  
の青年は出会った時から  
信仰を求めており、後日、  
アシジの聖フランシスコ  
の霊名で洗礼の恵みを頂  
き、1998年に30歳の  
時白血病で亡くなった。  
「おにぎり配り」の経過  
を記すと、①彼とささや  
かにおにぎり配りを始め  
てから、まもなく教会で  
おにぎりを作り配ること  
になった。②マザーテレ  
サの宣教会から毎週パナ  
ナが大量に寄付されるよ  
うになった。白川公園に  
並ぶ人が70人を超えるよ  
うになった。③おにぎり  
配りが教会から我が家に  
戻った。配る前にホーム  
レスの人達を神に委ね聖  
母の助けを願って、ロザ  
リオ一環のお祈りをして  
から出発した。④愛知  
万博の関係で公園や高速  
道路の下からホームレス  
の小屋が撤去される場  
所が丸田町に変わった。  
⑤2007年、ホームレ

### 名古屋教区司教館 がリニューアル



3月より改修工事が進  
められてきた名古屋教区  
司教館のリニューアル工  
事が6月22日に完了し  
た。  
今回の主な工事は高齢  
を迎えた司祭の住居とな  
る部屋を新設したほか、  
司教の執務室も新しく設  
けられている。  
更に居間や食堂なども  
大幅に改装されている。  
また玄関をはじめ車い  
すの駐車場も併設されて  
いる他、障害者がスムー  
ズに司教館に入内する  
ためらかなスロープも新  
設されている等、心配り  
がやさしい司教館となっ  
ている。

配っただけです。多くの  
人のご支援、ご協力が  
あって続ける事が出来ま  
した。改めて皆様におか  
ら感謝申し上げます。有  
難う御座いました。」と  
そして最後に「ホームレ  
スの人のみならず、社  
会の中で苦しんでいる多  
くの人の対し、無関心で  
はなく心を寄せて助け合  
う事が大切と思っていま  
す。」の言葉で御夫婦の  
お話は終わりました。

二〇一五年 一人または二人がわたしの名によって集まるところには、



# 共助組合の半世紀を描く

## 教会で始まった金融機関の足跡

カトリック教会から誕生した「共助組合」の半世紀にわたる足跡などを綴ったまとめが出来上がった。これは農林中金の古江晋也氏から「もう一つのクレジットユニオン」を補正したカトリック教会で始まった金融組織「日本共助組合(半世紀)」の論文。

組合員の歴史を振り返り消費者金融市場を考える上でも参考資料となる。

紙面の都合で紹介は出来ないが全13ページに亘る文献です。関心のある方はホームページ「カトリック教会が広めた金融組織」をご覧ください。

要旨

「クレジットユニオン」(共助組合)と呼ばれる協同組織形態の金融機関が戦後、日本のカトリック教会内で誕生した。共助組合は相互扶助の観点

から信徒の日常の経済問題を解決することを目的に設立され、最盛期には66組合、1万人弱の組合員にまで拡大した。しかし法律上、貸金業者(後に特定非営利金融法人)として運営することとされてきた日本共助組合は貸金業法の完全施行(2010年)を受け、ボランティアの役員に過大な責任と事務管理コストを強いられることになったこと、後継者不足などから2013年1月、貸金業登録を抹消した。「日本最大かつ最古のNPOバンク」であった日本共助組合の足跡は、まさに苦難の連続であったが、組合員の力で社会的弱者やマイノリティーを支援してきたことは注目される。格差が拡大し、貧困の台頭が懸念されている今日、同組合の歴史を振り返ることは消費者金融市場を考える上でも大きな示唆を与えると考えられる。詳細は資料をお読み下さい。

# 第30回わだちまつり

## 「30回だヨ！全員集合」



り、汗ばむ陽気となった。会場では冷たい飲み物やかき氷等が大人気でした。主催したのはわだちまつり実行委員会AJU自立の家後援会等。

午前11時に実行委員長の小島功氏が開会宣言を述べて幕を開けた。会場は所狭しとテントが張られ、その下では模擬店が並び、香ばしい香りが辺り一面に広がりを欲をそそる。冷えたワインもビールもどんどん出回った。NPO法人セカンドハーベスト名古屋や名古屋教区聴覚障害者の会等も出店した。

30回目を迎えた「わだちまつり」が5月24日、社会福祉法人AJU自立の家サマリアハウス(名古屋昭和区)と恵方町教会内で開かれた。

今年のキャッチフレーズ「30回だヨ！全員集合」。

当日は五月晴れにな

た。会場は所狭しとテントが張られ、その下では模擬店が並び、香ばしい香りが辺り一面に広がりを欲をそそる。冷えたワインもビールもどんどん出回った。NPO法人セカンドハーベスト名古屋や名古屋教区聴覚障害者の会等も出店した。



恵方町教会内のホールではバザーが開かれ、会場を訪れた方々はお目当ての品を購入していた。ステージイベントでは中部楽器技術専門学校の学生によるジャズ演奏などが開かれた。また「アジュラ」の皆さんによる踊りも練り上げられ会場は一気に盛り上がった。そして30回の節目を迎えた事を記念して、長年協力してきた宣教師牧師評議会東部ブロック(南山、東山、膳棚、恵方町、平針、名東)の小教区代表者と、わだちまつりを盛り上げてきた協力団体の方々にそれぞれ表彰状と記念品が小島実行委員長より贈呈された。最後は大人気のビンゴゲームが始まり、豪華商品を当てようと、大人も子供も真剣な表情でカードを覗き込んでいた。

午後2時AJU自立の家常務理事の江戸徹氏がこれまでの感謝の意を述べて閉会の挨拶を行った。今年も地域の人々に親しまれ、様々な人が気楽に交流できた楽しい30回記念のわだちまつりも幕を閉じた。

### 新刊書のご案内

『平和は手で作るものです』平和の工場などはありません。

教皇フランシスコ 講話集2 (ペトロ文庫最新刊)

2014年内の発言をまとめた、教皇フランシスコの講話集最新版。

ヨハネ二十三世とヨハネ・パウロ二世の列聖式ミサ説教、聖地訪問の講話や説教、韓国での列福式ミサやアジアニュースデーのミサ説教、そして人間の弱さや痛み、個人の成長と組織の健全化をユーモアを交えつつも力強く訴え話題を呼んだ、教皇庁長官及び議長

への降誕祭のあいさつなどを収録。368ページ 本体1200円+税 問い合わせ、ご注文はカトリック中央協議会出版部 〒135-8585 東京都江東区潮見2-1-10 日本カトリック会館

03-5632-4429 Fax 03-5632-4456

### 新刊書のご案内

キリストの神秘を祝う

本書は「典礼暦年の霊性と司牧」(2009年)及び「典礼暦年と信心」(2010年)のテーマで開催された全国典礼担当事務会議での講演の記録です。「典礼憲章」の精

問合わせ、ご注文はカトリック中央協議会出版部 〒135-8585 東京都江東区潮見2-1-10 日本カトリック会館

03-5632-4429 Fax 03-5632-4456

## 30回わだちまつり開催の御礼(謝辞)

5月24日(日)わだちまつりは、心配された前日までの予報を覆すほどの好天に恵まれ、多数のお客様などご来場いただきまして賑やかに開催され、無事終了することができました。当日の運営としては、多数の物品等協賛なされた企業や店舗様ならびにカトリック恵方町教会はじめ各団体様の出店、さらに当日私たちAJUの障害ある仲間や支援者とともに手伝ってくださった多数の学生を中心に、企業あるいは地域団体など200名を超えるボランティアの皆さん、および地域住民の皆様によるご理解とご協力の下で開催できたことに厚く御礼申し上げます。

もうひとつ恵方町教会聖堂前ステージでは、例年好評の中部楽器技術専門学校ビッグバンド演奏から始まり、サマリアハウス福祉ホーム入居者・寺島祥文さんの歌声に惚れて、ジャズバンド「SWING」の若さ溢れる演奏を楽しんでいたと、まつり恒例のAJUどまつりチーム「あじゅら」演舞を披露して最後のビンゴゲーム大会では、特賞がUSJペアチケットなど豪華景品が当たることに歓声が上がると、こちらも多くの人垣ができて賑わいました。

ステージではそれに加えて、まつり運営母体のAJU自立の家が今年法人設立25周年を迎えるとともに、わだちまつりはその前身である「わだち作業所」時代から開催されている伝統ある行事の一つとして30回を迎えました。その節目として30回の長きにわたりボランティア参加している方々に、感謝状を手渡す表彰式も、わずかな時間ですが開催することができました。

振り返れば、まつりの看板であるバザー・模擬店・ステージとも、無理なく運営された結果に感謝いたします。関わっていただいた皆様のご協力ご支援ありがとうございました。

来年も「わだちまつりは賑やかで楽しい!」の期待に添えるよう準備いたしますので、ご参加ご来場をお待ちしております。またバザー用品については今から保管して次回ご提供ください。本当にありがとうございました。

(わだちまつり実行委員長・小島 功)

## 東日本大震災・災害支援金の報告

社会福祉委員会	
発災時より社会福祉委員会へ振込まれた支援金の会計報告	
(1) 会計報告	(2011.3.7~2015.6.7)
(収入) 小教区からの支援金総額	22,250,956
(支出) カリタスジャパンへ振込	9,500,000
さいたま教区へ振込	1,000,000
オールジャパン会議交通費	123,620
*大阪教会管区大船渡プロジェクト支援	9,585,774
大船渡ベースへ車いす4台寄贈	123,200
大船渡ベースへ(デジタル)ピアノ寄贈	58,800
ボランティア交通費補助	411,150
支援金残高	1,448,412円
(2) 前月報告(2015.5.10)から2015.6.7までに寄せられた募金の件数と金額	
1件	56,430円 (振込手数料引去後の金額)
ご協力いただいた方々(個人・団体・敬称略)	
金沢教会	

(3) 支援金振込先  
郵便振替用紙にて  
口座番号 00880-6-1628  
名義 カトリック名古屋教区  
社会福祉委員会

「東日本大震災・災害支援金」と記入願います

★名古屋教区は「カリタス大船渡ベース・地ノ森いこいの家」とNPO法人「障がい者自立センターかまいし」を応援しています。皆様から寄せられた支援金は大阪教会管区大船渡プロジェクト支援に送金する事により、カリタス大船渡ベースの運営ために使用されています。

★ボランティアに関するお問合せは下記までお尋ね下さい。

社会福祉委員会(担当:村上)  
電話 052-852-1426  
FAX 052-852-1422

## 第30回教区「障害者のつどい」のご案内

教区「障害者のつどい」は、今年で30回を数えます。今回は「障害をわかちあおう」～視覚障害とは～をテーマに、体験して初めてわかる「相手の立場になって考えてみる」ということを、一緒に考えてみたいと思います。

記

日時 7月19日(日) 午前11時30分(受付開始)～午後4時30分(終了予定)

場所 カトリック聖心教会 〒471-0844 豊田市聖心町4丁目44-13  
TEL 0568-28-0970 FAX 0565-24-7511  
最寄り駅:名鉄三河線 土橋駅下車15分

テーマ 「障害をわかちあおう」～視覚障害とは…体験学習～

講師 富永 諒氏(教区障害者連絡会役員)

ミサ 松浦梧郎司教司式

参加費 大人1,200円 中高生700円 小学生以下無料

申込期限 7月6日(月) 配布済みの申込用紙にご記入の上お送り下さい。

共催 教区障害者連絡会、教区社会福祉委員会

後援 司祭協議会、修女連、教区信徒協

申込先 教区障害者連絡会(ファクスか郵送でお願いします)  
〒466-0037 名古屋昭和区恵方町2-15 社会福祉委員会内  
FAX 052-852-1422 TEL 052-852-1426





**7月の教会暦**  
 1日(水) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者(記)  
 3日(金) 聖トマ使徒(祝)  
 5日(日) 年間第14主日  
 11日(土) 聖ベネディクト修道院長(記)  
 12日(日) 年間第15主日  
 15日(水) 聖ポナベントウラ司教教会博士(記)  
 19日(日) 年間第16主日  
 22日(水) 聖マリア(マグダラ)(記)  
 25日(土) 聖ヤコブ使徒(祝)  
 26日(日) 年間第17主日  
 29日(水) 聖マルタ(記)  
 31日(金) 聖イグナチオ(ロヨラ)司祭(記)

**8月の主な教会暦(主日・祭日など)**  
 2日(日) 年間第18主日  
 9日(日) 年間第19主日  
 15日(土) 聖母の被昇天(祭)  
 16日(日) 年間第20主日  
 23日(日) 年間第21主日  
 30日(日) 年間第22主日

**7月の行事予定**  
 5日(日) 司教叙階記念・司祭修道者金銀祝の祝い  
 9日(木) 信仰教育委員会「神学講座④」家庭委員会「この道を行く」  
 11日(土) 教区中高生会  
 12日(日) 城東B会議、三河B会議、教区中高生会  
 14日(火) 難民移住移動者委員会、樹

**7月の行事予定**  
 7日(日) 司教叙階記念・司祭修道者金銀祝の祝い  
 9日(木) 信仰教育委員会「神学講座④」家庭委員会「この道を行く」  
 11日(土) 教区中高生会  
 12日(日) 城東B会議、三河B会議、教区中高生会  
 14日(火) 難民移住移動者委員会、樹

**8月の行事予定**  
 8日(土) 日本カトリック平和旬間  
 9日(日) 信徒使徒職協議会理事會  
 11日(火) 樹の会例会  
 13日(木) 教区顧問会  
 16日(日) 愛岐B会議  
 17日(月) 21日(金) 教区付き司祭黙想会  
 22日(土) 青年委員会、正義と平和委員会「学習会」  
 30日(日) 一粒会の集い(北陸地区)

**7月の行事予定**  
 7日(日) 司教叙階、司祭、修道者金銀祝の祝い  
 9日(木) 教区顧問会  
 11日(土) 助祭叙階式クラレチアン会(緑ヶ丘教会)  
 12日(日) 五反城教会厳整式

**8月の行事予定**  
 2日(日) 宣教師評議会常任委員会  
 4日(火) 6日(木) 教区中高生会広島巡礼  
 5日(水) 6日(木) 信徒使徒職協議会広島平和巡礼  
 6日(木) 15日(土) 日本カトリック平和旬間  
 8日(土) 信徒使徒職協議会理事會  
 9日(日) 名古屋教区平和祈願ミサ(城北橋) 司式 松浦司教

**8月の行事予定**  
 2日(日) 宣教師評議会常任委員会  
 4日(火) 6日(木) 教区中高生会広島巡礼  
 5日(水) 6日(木) 信徒使徒職協議会広島平和巡礼  
 6日(木) 15日(土) 日本カトリック平和旬間  
 8日(土) 信徒使徒職協議会理事會  
 9日(日) 名古屋教区平和祈願ミサ(城北橋) 司式 松浦司教

**8月の行事予定**  
 2日(日) 宣教師評議会常任委員会  
 5日(水) 6日(木) 広島  
 9日(日) 名古屋教区平和祈願ミサ(城北橋教会) 9時30分  
 9日(日) 第7回平和祈念の集い(南山教会) 午後1時~3時  
 13日(木) 教区顧問会  
 17日(月) 21日(金) 教区付き司祭黙想会  
 30日(日) 北陸地域一粒会(石川)

**建設費の返済に協力を**

531件 27,074,856円  
 目標額 40,000,000円 (5月末)

福信館 達成率 約67.7%

郵便振替 00810-5-50605  
 加入者名 カトリック名古屋教区  
 通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

**告知板**

福信館便り ☎052(935)7180

◇7月の炊き出し  
 木2日布池 9日東海、樹の会、南山 16日聖霊、樹の会、南山 23日城北橋 30日一宮  
 金3日喜望の会 10日南山 17日布池 24日恵方町 31日江南

**聖パウロ女子修道会(パウロ書院)のお知らせ**  
**“一緒に、ロザリオの祈りをしましょう!”**  
 シスターたちがお祈りしている修道院のチャペルで、一緒にロザリオの祈りをしませんか。まだロザリオを一度も唱えたことがない方や、お祈りのしかたがわからない方、どなたでもご自由に参加できます。どんなことでも、ロザリオの祈りをとおして聖母マリアに打ち明け、恵みをとっていただきます。日 時 7月12日(日) 午後2時~(40分程) 場 所 聖パウロ女子修道会(聖パウロ書院) 名古屋市東区葵1-13-2 TEL. 052-936-4443

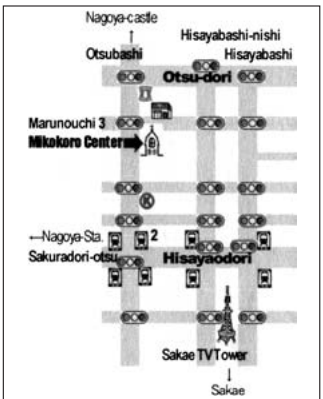
**アヴィラの聖テレジア生誕500周年記念**  
**4回の講話と黙想会案内**  
 (2014年10月15日~2015年10月15日)  
**「教会博士である聖女に学ぶ祈りと自己探求」**  
 アヴィラの聖テレジア生誕500周年記念に当たりこの聖人が私たちに教えてくれた祈りの実践を学ぶべく全4回の黙想会を開催します。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。  
 黙想会日程 第4回 10月16日(金)~17日(土)「神との一致の祈り」尚、4回目は一泊二日の黙想会を予定しています。  
 指導司祭 ヘリ・ティブルティウス神父(神学修道会日本管区修練長)  
 時間 毎回午前10時~午後4時(予定)  
 場所 カトリック多治見教会 2階205室  
 持ち物 聖書、筆記用具、ロザリオ等 参加費 各回1,000円  
 その他 昼食はお弁当をご用意ください。お茶その他はこちらで準備します。  
 申込先 神言会多治見修道院研修センター ☎0572-22-2038 Fax 0572-22-2076  
 出来れば一週間前までにお申し込みください。黙想のために個室を希望される方、宿泊を希望される方はその旨お伝えください。(個室1,500円、宿泊2,500円)

**神言会多治見修道院・黙想会**  
 閑静な場所、広い院庭で黙想と心身の保養を!  
 7月11日(土)10:00~12日(日)16:00 指導:及川神父  
 イエスは語る「あなたは自分の周りをどのように見ていますか」と。 対象:信徒  
 8月8日(土)10:00~8月9日(日)16:00 指導:及川神父  
 イエスは語る「あなたは病気をしたとき自分の体をどのように思いましたか」と。 対象:信徒  
 料金 宿泊費2,500円+指導者への謝礼+自由献金  
 食事 仕出し弁当又はスーパーで購入。  
 申込み 神言会多治見修道院研修センター(9時~16時30分) ☎0572-22-2038/Fax 0572-22-2076 携帯電話 090-7696-8089

**TOMO NO KAI (共の会)**  
**CONSULTA & SERVICIO TELEFÓNICO**  
 Lunes a Viernes : 10:00 am ~16:30 pm  
 Dirección : 460-0002 Mikokoro Center 4F  
 Nagoya-shi Naka-ku, Marunouchi 3-6-43  
 Teléfono 052-953-9480  
**¿PORQUÉ NO CONSULTA?**  
 - Sobre el proceso de casamiento con Japonés y de Visa.  
 - Para el tratamiento médico.  
 - Sobre la familia y vida cotidiana.  
 - Si necesita intérprete para el abogado defensor.  
 - Por el intérprete por teléfono para Hospital, oficina, etc.  
 Cómo brindamos apoyo para la familia y niños deportados.  
 • Lengua ofrecidas: Español, Portugués, Inglés, Tagalog, Japonés y otros ...

**信仰教育委員会主催**  
**神学講座~「教会の教え」を学ぶ~**  
 4月より新しく神学講座が始まりました。信徒の皆さんご参加ください。  
 開催日 7月11日(土)、9月12日(土)、10月10日(土)、11月14日(土)、12月12日(土)、2016年1月9日(土)、2月13日(土)  
 時間 毎回午後1時30分~3時30分。但し8月は休講。  
 講師 浅井太郎 師  
 会場 カトリック名古屋教区センター2階中会議室  
 対象 将来小教区で教話担当者として奉仕する意欲のある信徒。受講に際しては所属教会主任司祭の推薦を必要とします。  
 受講料 3,000円(全10回)  
 問合せ 椎尾匡文神父(東山教会 ☎052-781-6514)

**2015年度 家庭委員会主催**  
**家庭委員会主催の新テーマ**  
**「この道を行く」が始まりました。**  
**~6人のシスターが語る自分史(家庭と召命)~**  
 開催日 7月11日(土)、9月12日(土)、10月10日(土)  
 時間 毎回午後1時30分~3時30分  
 会場 聖パウロ女子修道会名古屋修道院(聖パウロ書院)  
 \*参加費無料、\*一回だけでも参加できます。  
 \*事前申し込みの必要はありません。  
 問合せ 椎尾匡文神父(東山教会 ☎052-781-6514)



**訂正**  
 6月号(347号)で「東海メールクワイアー」の問い合わせ先のFAX番号が違っていました。正しくは052-811-4330です。訂正してお詫びいたします。

**第68回侍者会**  
 テーマ 友達の橋  
 日程 8月3日(月) 午前9時~8月5日(水) 午後5時  
 募集人員 30人  
 対象学年 小学4年生~中学3年生(高一以上のスタッフも募集)  
 協賛費 5千円  
 場所 神言神学院  
 申込方法 主任司祭を通して、申込用紙に記入後、郵送又はFAX送信。  
 締め切り 7月17日(金)(必着)  
 定員になり次第締め切りとさせていただきます。  
 連絡先 第68回侍者会総務 トウ・ダン・フック ☎466-0823 名古屋市昭和区八雲町70番地の9 神言神学院 ☎052-832-2082、FAX 052-835-3127

**青年のための聖書の学び**  
 青年たちと共に名前を考えることから始めます。名前はまだまだ決まっています。  
 対象 18歳から30歳くらいの青年とします。  
 開催日 7月19日(日)マルコによる福音書4章  
 8月22日(土)愛知県陶磁美術館(陶芸館)に遠足。  
 黙想会 9月21日(月・敬老の日)~22日(火・国民の休日)  
 指導者:溝部脩司教(望洋庵・庵主) このコースの締めくくりです。  
 時間 各回、14時から16時。終了後パスタの軽食有り。  
 申し込みは不要。軽食は自由参加で自由献金。  
 場所 聖マリアの無原罪教育宣教師修道会(名古屋修道院) 名古屋市千種区園山町1-56 ☎052-782-5850  
 担当:シスター 碓(いかり) 政子  
 ホームページ: http://www.concepcionistas.jp/